

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
新鹿沼駅周辺地区

平成25年1月

栃木県鹿沼市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	居住者数の増加率	%/年	△0.9	1.5	1.2	確定 見込み ●	△	あり ● なし	1.5	H24年7月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	一部未完了であるが、土地区画整理事業区域内の供用開始面積の増加により、区域内の居住者が増加し、地区内の居住者の増加につながった。
指標2	駅利用者の満足度	%	36	55	54	確定 見込み ●	△	あり ● なし	62	H24年9月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅前広場東西間自由通路や西口駅前広場の完成により、駅利用者の満足度の向上につながった。
指標3	駅への歩行者アクセスの短縮	分	23	12	23	確定 見込み ●	×	あり ● なし	12	H24年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	基幹事業での道路整備により、歩行者にとっての駅へのアクセス時間が短縮され、安全で便利な交通ネットワークの構築が図れた。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1						確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2						確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3						確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	整備された施設(駅前広場、公園、散策路、住宅地)のネットワーク化	・東口広場のロータリー整備により、市営バスの乗入開始 ・送迎用一般車両駐車場の整備	駅利用者の利便性の向上が図られた	駐車スペース等の適正な利用の推進
	区画整理事業後の住宅地での住民活動の促進	—	—	区画整理事業の早期完成 転入者の、自治会加入及び自治会活動への参加の促進
	町並み景観づくりによる、魅力的な駅前空間の形成	駅前広場へのモニュメントの設置	駅前空間の賑わいが創出された。	維持管理による良好な景観の保持
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	住民や商店街との協働による賑わいと活力の創出	商店街や商工会議所等によるイベントの開催	イベント等により、新鹿沼駅周辺の賑わいが創出された	引続き、イベント開催等の支援を行っていく
	駅前広場東西間交通アクセス性の向上	自由通路の設置	アクセス性の向上が図られた	施設の維持管理

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(精算報告)

しんかぬまえきしゅうへん
新鹿沼駅周辺地区

とちぎけん かぬまし
栃木県 鹿沼市

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	栃木県	市町村名	かぬまし 鹿沼市	地区名	しんかぬましきゆうへんちく 新鹿沼駅周辺地区	面積	177 ha				
計画期間	平成	18 年度	～	平成	22 年度	交付期間	平成	18 年度	～	平成	22 年度

目標 新鹿沼駅を中心とした次世代に引き継ぐべき都市空間の形成

- ・駅を最大限活用できる利便性の高い周辺整備
- ・地区の資源を生かした快適な居住環境の形成
- ・円滑で安全・便利な交通ネットワークの構築

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・本地区は、中心市街地の南に位置し、本市の玄関口である東武日光線新鹿沼駅を中心に、近隣には富士山公園や黒川など水と緑に恵まれた自然環境を有する地区である。
- ・しかしながら、都市基盤整備の遅れによりバラ建ちやミニ開発等による無秩序な市街地が形成されつつあり、また、駅東西間の交通分断、駅前広場の未整備や本市東部地域での郊外型商業施設の立地等により、地区本来のポテンシャルを発揮できず活力の低下を招いている。
- ・このような状況の下、地区の再生を図ろうとする機運が持ち上がり、権利者によるまちづくり研究会が発足し、現在、新鹿沼駅をはさんだ2地区において市施行による土地区画整理事業を実施している。
- ・さらに、地元のまちづくりの取り組み状況として、駅の西側地区では地区内を流れる一級河川小藪川改修にあたり、地元対策協議会が積極的に参加し研究活動を行っている。また、駅の東側地区では、地元商店街による朝市や納涼祭の開催など、地域の活気づくりのためのイベントを行い、積極的にまちづくりに取組んでいる。

課題

- ・駅前広場が未整備のため、本来の駅前が有している賑わいや活気に乏しい状況にある。人の集うオープンスペースの確保や周辺の自然に調和した景観作りを行うなど、魅力ある駅前空間を形成する必要がある。
- ・駅周辺地区でありながら、バリアフリー対策の遅れなどから来街者を遠ざけ、まちの活力の低下が生じている。安全でゆとりある歩行者・自転車空間を確保し人の回遊性を高める必要がある。
- ・ミニ開発等により無秩序な市街地が形成されつつあるので、周辺の自然的景観資源を生かしながら都市基盤の整備を行い快適な居住空間を形成する必要がある。
- ・東武日光線により地区が分断されているため駅東西間の交通アクセスが脆弱である。駅としての交通結節点の機能強化を図るとともに円滑で安全な交通ネットワークを形成する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

総合計画における将来ビジョン

- 鉄道と道路の結節点として重要な役割をもつ駅前広場を整備し、まちの玄関口としてのイメージアップを図る。
- 新鹿沼駅周辺地域の土地区画整理事業を推進し、良好な居住環境の市街地を形成するとともに、本市の西北部や粟野(平成18年1月1日に本市と合併)方面に向けた駅西の玄関口として、駅前機能の充実を図る。
- 地域の特性を活かした魅力ある都市景観の形成を推進する。
- 街の骨格となる都市計画道路、及び、市民生活の利便性を高める道路の整備を進める。

都市計画マスタープランにおける将来ビジョン

- 公共交通機関の利便性を向上させるため、多様な機能を有した交通結節点としての駅前広場の整備、また、駅東西間の連絡を確保する自由通路等の整備を推進する。
- 駅前広場を中心とした面的整備を推進し、玄関口としての機能の充実を図る。
- 駅周辺の地区特性に応じた個性ある駅前広場景観を形成することにより、周辺建築物を調和の方向へ誘導する。
- 高齢者や障害者を含めたすべての人にとって使いやすく、移動の自由が確保された交通ネットワークの形成を図る。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
居住者数の増加率	%/年	鹿沼市統計	居住者数が減少傾向にあるが、都市の魅力、快適性を増すことにより、増加を図る。	△0.9	H17	1.5	H22
駅利用者の満足度	%	駅利用満足度アンケート調査	駅東西間自由通路及び駅東西駅前広場の整備により駅利用者の利便性の向上を図る。	36	H17	55	H22
駅への歩行者アクセスの短縮	分	自由通路による駅への歩行者アクセスの短縮時間	駅東西間の歩行者ネットワークの形成により、アクセス時間の短縮を図る。	23	H17	12	H22

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>駅を最大限活用できる利便性の高い周辺整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種交通を円滑にすると共に、バリアフリーの形成により利用者の利便性を向上させる。また、駅前から一望できる富士山の景観を活かした整備を行いながら市の玄関口としてふさわしい賑わいのある空間を創出する。 	<p>新鹿沼駅西土地区画整理事業(基幹) 新鹿沼駅前広場観光案内板設置(基幹) 新鹿沼駅前商業活性化事業(提案) 東武新鹿沼駅前広場整備事業(関連) 新鹿沼駅前広場東西間自由通路(関連) 3・4・212号新鹿沼西通り電線類地中化(関連)</p>
<p>地区の資源を生かした快適な居住環境の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 新鹿沼駅西地区と貝島西地区の土地区画整理事業を実施する中で、富士山、小藪川、黒川等の水と緑を活かした潤いのある景観形成を図り、良質な居住空間を形成する。 	<p>新鹿沼駅西土地区画整理事業(基幹) 貝島西土地区画整理事業(基幹) 3・5・203号末広通り(基幹) 3・5・207号貝島西通り(基幹) 新鹿沼駅西地区小藪川景観形成(基幹) 新鹿沼駅西地区駅前広场景観形成(基幹) 貝島西地区山伏の道街灯設置(基幹) 新鹿沼駅西地区まちづくり研究会(提案) 東武新鹿沼駅前広場東西間自由通路(関連) 新鹿沼駅西地区新鹿沼西通り電線類地中化(関連) 新鹿沼駅西地区5公園整備(富士山公園、1～4号街区公園)(関連)</p>
<p>円滑で安全・便利な交通ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリーによる歩行者ネットワークの整備を図るとともに、中心市街地及び市西北部、東部地域、さらには平成18年1月1日に合併した栗野への交通ネットワークの強化を図る。 	<p>3・4・212号新鹿沼西通り(基幹) 3・5・207号貝島西通り(基幹) 3・4・205号東武駅前通り(基幹) 3・5・203号末広通り(基幹) 3・5・204号千手通り(基幹) 東武新鹿沼駅前広場整備事業(関連) 東武新鹿沼駅前広場東西間自由通路(関連) 市道0017号線(関連)</p>
<p>その他</p> <p>事業終了後の継続的なまちづくりの内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の足となるリーバスの巡回路の見直しや、レンタサイクル、ショッピングカートの利用実験等の検討を行う。 地区内商店街の各種イベント事業や、研究活動を支援する。 住宅等の建築の際に地場産材等の活用を促すと共に、地区の案内板や公共交通機関等の待合所のベンチ等に地場産材の活用を促進する。 宅地や公共施設の緑化、緑地協定の締結の促進や、ビオトープ観察会、講習会等を行う。 地域のボランティア活動や防犯、防災活動の支援を行う。 	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	4,446	交付限度額	1,778	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費			交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
道路		3・4・212号新鹿沼西通り	鹿沼市	直	L=152m W=20m	H18	H21	H18	H21	277	272	272		272
		3・5・204号千手通り	鹿沼市	直	L=216m W=18m	H13	H22	H18	H22	1,866	661	661		661
		3・4・205号東武駅前通り	鹿沼市	直	L=480m W=16m	H18	H21	H18	H21	178	178	178		178
		3・5・203号末広通り	鹿沼市	直	L=550m W=15m	H19	H22	H19	H22	97	77	77		77
		3・5・207号貝島西通り	鹿沼市	直	L=90m W=15m	H19	H22	H19	H22	130	130	130		130
公園		沖公園	鹿沼市	直	A=1,000㎡	H20	H20	H20	H20	15	15	15		15
		やすらぎ公園	鹿沼市	直	A=1,000㎡	H20	H20	H20	H20	15	15	15		15
		的場公園	鹿沼市	直	A=1,000㎡	H22	H22	H22	H22	12	12	12		12
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設		貝島西地区山伏の道街灯設置	鹿沼市	直	6基	H18	H18	H18	H18	8	8	8		8
		新鹿沼駅西地区小藪川景観形成	鹿沼市	直	ストリートファニチャ、インターロッキング等	H19	H22	H19	H22	115	65	65		65
		新鹿沼駅前観光案内板設置	鹿沼市	直	2基	H22	H22	H22	H22	6	0	0		0
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業		新鹿沼駅西土地区画整理事業	鹿沼市	直	28.9ha	H16	H24	H18	H22	2,030	2,030	2,030		2,030
		貝島西土地区画整理事業	鹿沼市	直	29.6ha	H9	H22	H18	H21	983	983	983		983
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業		拠点開発型												
		沿道等整備型												
		密集住宅市街地整備型												
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										5,732	4,444	4,444	0	4,444

…A

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費			交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
事業活用調査														0
まちづくり活動推進事業		新鹿沼駅前商業活性化事業	新鹿沼駅前等	間		H9	未定	H18	H19	1.0	1.0	0.3	0.7	0.3
		新鹿沼駅西地区まちづくり研究会	新鹿沼駅西地区	間		H5	H24	H18	H22	1.4	1.4	0.9	0.5	0.9
合計										2.4	2.4	1.2	1.2	1.2

…B

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
道路事業	新鹿沼駅前広場(東口)	鹿沼市	直	4,200㎡		○			H18	H22	672
	市道0017号線	鹿沼市	直	L=1000m		○			H18	H24	2,300
高次都市施設	新鹿沼駅前広場東西間自由通路	鹿沼市	直	L=55.5m W=4m		○			H20	H22	390
高質空間	3・4・212号新鹿沼西通り電線類地中化	鹿沼市	直	L=350m		○			H20	H21	250
土地区画整理事業(特会)	新鹿沼駅西土地区画整理事業	鹿沼市	直	28.9ha		○			H16	H24	4,105
	貝島西土地区画整理事業	鹿沼市	直	29.6ha		○			H9	H22	4,873
新鹿沼駅周辺地区公園整備	富士山公園、1~4号街区公園	鹿沼市	直	A=9.5ha		○			H20	H24	556
合計											13,146

合計(A+B) 4,445.5